

20. 帆足本家と戸次のまちなみ

ほあしほんけ へつぎ



まちなみ



まちなみ2



帆足本家

DATA

所在地 大分市 戸次本町

概要

戸次本町は、古代より交通の要衝として重視され、江戸時代には日向街道筋の市場のある在町（ざいまち）として発展しました。戸次本町の大庄屋であった帆足家は、豊後南画の大家「田能村竹田」や儒学者「頼山陽」など多くの文人墨客と親交が深く、当地区は文化の馨る農村商易の市（いち）として栄えました。

現在、住民を中心として歴史的建造物や町並みの景観を生かした町づくりに取り組んでいます。

MAP

